

えひめ中小企業応援ファンド助成金採択事業
ビジネスデザイン助成事業 平成 21 年度募集分

(区分別、五十音順)

区分	申請者	事業テーマ	事業概要
重点枠 (助成限度額 250万円)	(有)ハマセ商店 代表取締役 濱田 幹央 (今治市)	えんとつ工房・ハマセの再ブランディング	いぶし瓦の技術を活用した表札や看板、灯籠等のオリジナル商品について、再ブランディングを行い、自社のブランド力向上を図るほか、菊間瓦の活性化を目指す。
	丸栄タオル(株) 代表取締役 村上 誠司 (今治市)	伸縮性のある極薄タオル生地を活用したデザイン性の高いビーチウェアの開発	タオル生産で培った技術を活用し、伸縮性のある極薄タオル生地によるビーチウェア(パレオ等)の商品化を行い、脱タオル商品による新市場開拓に取り組む。
一般枠 (助成限度額 150万円)	(株)アドバンテック 代表取締役 山名 正英 (西条市)	モバイル機器用のソーラー発電式小型充電器及び付属アプリケーションの開発	太陽電池の原材料販売等の事業を行っているが、今回、携帯電話などのモバイル機器用のソーラー充電器の開発を行い、一般消費者向け製品の製造販売事業への展開を始めようとするもので、一層の事業拡大に取り組む。
	(有)オルネット 代表取締役 森 和子 (今治市)	自社ブランド“hana-tsubame”をリニューアルするための製品改良	異業種コラボレーションによって開発した自社ブランドをベースとしつつ、外部のデザイナーと協働して、リニューアルに取り組み、新たなコンセプトによるブランドの確立を目指す。
	義農味噌(株) 代表取締役 田中 正志 (松前町)	自社ブランドのトータルデザイン開発	デザイナーと協働し、本県特産の裸麦を使った味噌など、既存商品のブラッシュアップを行い、これまでなかったギフト向けのラインナップとなる新ブランドを立ち上げ、高品位食品ギフト市場への事業展開に取り組む。

[他の採択事業はこちら](#)